

# 授業づくりのSTEP

STEP	内容
STEP0	「内容項目の理解」 ・学習指導要領解説で確認する
	「児童生徒実態の理解」 ・内容項目に関わる児童生徒の実態を把握する
	「ねらいと主題名の設定」 ・児童生徒の実態，授業者の意図をもとに教材の活用の仕方を明らかにし，ねらいと主題名を設定する
STEP1	「中心場面をとらえて中心発問をつくる」 ・児童生徒の考えよりも一段深い発問をつくる →教材を読んだ時，初発の感想ではたどり着かないような考えを誘う発問 （生徒児童の反応の的確な予測が必要） ・主人公の行動（生き方・判断）を支えた思いに考えが及ぶような発問をつくる →内容項目に含まれる道徳的価値を自分との関わりで考え，判断できるような発問 例：なぜ主人公は〇〇な行動がとれたのだろうか 例：主人公はどんな思いでこのような判断をしたのだろうか
	「学びを自分に返す発問をつくる」 ・中心発問で見出された児童生徒の考えを現実世界に照らし合わせ，考えを深めたり広げたりできるような発問 内容項目 A, D→自己の生き方への考えを深める発問を設定 内容項目 B, C→社会との関係に広げ，一般化する発問を設定
STEP3	「導入から中心発問に至るまでの発問をつくる」 ・導入→教材の内容に興味や関心を持たせる 道徳的価値に関わる問題意識を持たせる 本音を出させる（本音と本音が交流するからこそおもしろい授業になる） ・中心発問に至るまでの発問→中心発問に向けて，欠くことのできないものに絞る